

一 般 質 問 通 告 書

令和5年8月22日

議 会 議 長 様

議席番号 5 番

議員氏名 北 出 恵 造

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 高すぎる国民健康保険税は値下げを	<p>物価高騰が続き、町民の生活は厳しくなっています。日本共産党杉戸町委員会が2～3月に実施した町民アンケートでは、約8割の方が「生活が苦しくなった」と答えています。このような中、国民健康保険税の値上げは町民の生活に大きな打撃を与えています。</p> <p>そこで、以下伺います。</p> <p>(1) 令和5年度の国民健康保険税の値上げの概要は。</p> <p>(2) 町としての減免措置は。</p> <p>(3) とりわけ子どもにもかかる均等割(一人年間4万円)は、子育て支援とは逆行する課税方法であり、見直すべきでは。</p>	<p>町長 副町長 町民課長 担当課長</p>
2. 公共交通の充実を	<p>高齢化が進む中、運転免許証を返納し、自家用車も廃車せざるを得ない家庭が増えてきており、この傾向は、今後一層進みます。「買い物や通院のため、公共交通を充実してほしい。」との声が寄せられています。</p> <p>これは全国的な課題であり、国も様々な施策を行っているところです。</p> <p>そこで、以下伺います。</p> <p>(1) 現在、町で受けている公共交通に関する補助事業の種類と規模は。</p> <p>(2) 現在の巡回バスの抜本的な改善・充実が求められている。今後、土日運行・便数の大幅増便などの考えは。</p> <p>(3) デマンド交通やタクシー補助制度の拡大なども導入する必要があると考えますが、検討状況は。</p>	<p>町長 副町長 住民協働課長 高齢介護課長 担当課長</p>

8月22日 午前・午後10時50分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
3. 南側水路の整備は	<p>南側水路は、水が流れずへドロも溜まり、悪臭を放ち、蚊も発生しています。路肩が崩れ、表土が流れ落ちて溜まっているところも見受けられます。「何とかしてほしい。」との声が寄せられています。応急的な補修等は行われてきましたが、年々ひどくなっている状況です。</p> <p>そこで、以下伺います。</p> <p>(1) 大字下高野地内に設置されている通水用のコルゲート管の管底が、水路の上流よりも高くなっていると聞いたが、この場所が流れを阻害しているのでは。</p> <p>(2) 全長寺近くでは宅地化が進み、水路を横断する橋の架け替え工事が進められているが、その概要と工事の進展は。</p> <p>(3) 南側水路は、江戸時代から灌漑用水路として杉戸の水稻農業を支えてきたものです。それが灌漑用のパイプラインの導入により排水路と形を変え、現在に至っています。江戸時代からの手掘り水路の原型が残る場所など、貴重な歴史的価値もある事がボランティア団体から示されています。</p> <p>ここに清流を通して水辺環境を整えれば、周辺の歴史遺産と組み合わせて、魅力ある地域になるのではないかと考えます。そのためにも、この南側水路のしっかりとした整備方針の策定が急がれるが、検討状況は。</p>	町長 副町長 都市施設整備課長 担当課長
4. 都市計画道路下野久喜線の計画見直しは	<p>都市計画道路下野久喜線については、様々な問題が住民から寄せられています。</p> <p>そこで、以下伺います。</p> <p>(1) 計画の進捗は。また、久喜市との協議状況は。</p> <p>(2) 現在の計画では、自然堤防に道路を整備することになるが、水害の恐れはないのか。</p> <p>(3) 道路となる場所は、杉戸の貴重な森であり、県の天然記念物「高野砂丘」に連なる河畔砂丘の一部で、貴重な文化遺産です。環境・自然・文化遺産保護の観点から、計画道路の線形を見直すことはできないのか。</p> <p>(4) この森は、タムシが飛翔する自然豊かな森です。子どものためにも楽しい体験の場にしたいと地域の住民は望んでいます。貴重な森は残すべきでは。</p>	町長 副町長 教育長 都市施設整備課長 社会教育課長 環境課長 担当課長